

「学級活動」年間指導計画（第1学年）				活動内容						
学年の目標 ・自分や集団がもつ目標の実現に向けて、考え行動する態度や能力を伸ばそうとする生徒の育成				3 一人一人のキャリア形成と自己実現						
				2 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全						
				1 学級や学校における生活づくりへの参画						
月	時	題 材 名	指 導 内 容	教科等との関連						
				各教科	道徳	総合	生活	(1)	(2)	(3)
4	1	中学生になって	中学生になっての抱負・決意を新たにす。				進路		ウ	
	2	自己紹介	集団づくりのピア・サポート訓練を行う。(ピア①)自己紹介をし、クラスメイトのことについて知る。		○		適応		ア	
	3	中学校生活について	生活の流れを理解する。				適応	ア		
	4	中学校でのマナーについて	先輩から教わることで、意識を高める。		○		社公	ウ		
	5	学級集団づくり	学級目標や班長を決め、集団としての意識を高める。		○		適応	ウ		
	6	望ましい給食の習慣	望ましい食習慣の育成。		○		適応		オ	
	7	生徒総会に向けて	生徒会の一員としての意識を高める		○		社公	ウ		イ
5	8	体育祭に向けて	意義・目的を確認し、意欲づけとする。	保体			適応	イ		
	9	学習の意義と方法	学習の意義や方法について考える。	全教科			学業			ア
	10	定期試験への取り組み	目標達成に向けた学習計画の工夫・点検を行う。	全教科			学業			ア
6	11	QUの実施	学級の一員であることを自覚し、自己解決能力の育成				その他	ウ	ウ	
	12	学年レクリエーションにむけて	班長会を中心に企画・運営し、学年集団の友好を深める。				余暇	ウ	イ	
	13	充実した学校生活	日々の生活を振り返り、改善する(道徳「ふたつの心」)		○		余暇		ア	
7	14	1学期の反省	1学期を振り返り、個と集団の評価・反省をする。		○		進路	ア	ウ	
	15	夏休みに向けて	夏休みの過ごし方を考え、生活設計を立てる。				その他		エ	
	16	平和学習		社会			その他			イ
9	17	2学期への心構え	2学期の決意を明らかにし、学級組織づくりを行う。		○		進路	イ	ウ	
	18	文化祭に向けて	意義・目的を確認し、意欲づけとする。			○	その他	ウ		
	19	文化祭に向けて	学年・学級としての取り組みの充実をはかる。			○	その他	ウ	イ	
10	20	自他の理解と尊重	自他の個性を理解して、尊重する。(道徳「あなたはひかり」)		○		成長		ア	
	21	学級生活の改善	個と集団の課題を明らかにし、その取り組みについて検討する。		○		適応	ア		
	22	学級生活の改善	学習集団としての学級を見直す。			○	その他	ア		
11	23	避難訓練	災害等から身を守り、安全に行動する。				安全			エ
	24	定期試験への取り組み	目標達成に向けた学習計画の工夫・点検を行う。	全教科			学業			ア
	25	学年レクリエーション	班長会を中心に企画・運営し、学年集団の友好を深める。				余暇		ア	
12	26	2学期の反省	2学期及び1年を振り返り、個と集団の評価・反省をする。				進路	ア	ウ	
	27	冬休みに向けて	冬休みの過ごし方を考え、生活設計を立てる。				その他		エ	
	28	3学期への心構え	3学期の決意を明らかにし、学級組織づくりを行う。				進路	イ	ウ	

1	29	進路を考える	様々な職業について調べ、自分の将来について考える。			○	進路			イ
	30	進路を考える	様々な職業について調べ、自分の将来について考える。			○	進路			ウ
2	31	高校入試制度について	高校入試制度を学習し、今後の進路計画について知る。				進路			ウ
	32	定期試験への取り組み	目標達成に向けた学習計画の工夫・点検を行う。				学業			ア
	33	卒業式に向けて	卒業生へのメッセージを書く。	国語			その他	ア		
3	35	美化作業	教室を美しくする。		○		道徳			イ
	36	進級にあたって	1年を振り返り、めざす学年・先輩としての姿を確認する。上下しぐさの伝承を計画する。				進路			ウ

「学級活動」年間指導計画（第2学年） 学年目標 ・目標をもち、進路の実現に向けて自ら主体的に考え、行動する生徒の育成。 ・互いの個性を認め合い、高まりあえる学年集団の確立。				活動内容						
				3 一人一人のキャリア形成と自己実現						
				2 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全						
				1 学級や学校における生活づくりへの参画						
月	時	題 材 名	指 導 内 容	教科等との関連				(1)	(2)	(3)
				各教科	道徳	総合	生活指導等			
4	1	2年生になって	中堅学年としての自覚を深め、抱負・決意を新たに、年間の学校生活の見通しを立てる。		○	○	進路	イ	ア	
	2	学級組織づくり	学級目標の意味と意義を再確認し、クラス全体のものにする。		○		社公	イ	イ	
	3	体育祭に向けて	意義と目的を確認し、伝統の大切さを知り、参加と協力体制をとる。	保体	○		適応	ウ	エ	
	4	生徒総会議案検討	生徒会の一員である事を自覚し、自主的・自治的活動の大切さを実感する。				社公	ウ		イ
5	5	学習の意義と方法	昨年度を振り返り、学習の意義や方法について考える。	全教科			学業		ウ	ア
	6	定期試験への取り組み	目標達成に向けた学習計画をたて、お互いの学習方法について交流する。	全教科			学業		ウ	ア
	7	集団生活について	学級の一員であることを自覚し、自己解決能力の育成ピア・サポート訓練（QUの実施 学級集団の実態を把握し、指導に生かす。）		○		社公	ウ		
6	8	学級レクリエーション	学級集団の友好と対話を深める。				余暇	イ	ア	
	9	定期試験への取り組み	目標達成に向けた学習計画をたて、お互いの学習方法について交流する。	全教科			学業		ウ	ア
	10	充実した学校生活	よりよい人間関係の形成を行う。 （道徳「どんなことでも相談し合える仲間」）		○		社公		ア	
	11	1学期を振り返って	1学期の反省と夏休みの過ごし方について考える。		○		社公			ア
7	12	夏休みの過ごし方	夏休み中の学習計画を立てる。		○		進路		エ	ア
	13	学級組織づくり・2学期への心構え	3年生からの引継ぎの時期である事も自覚し、2学期の決意を明らかにし、学級組織作りをする。		○		社公	ウ		
	14	文化祭に向けて	文化祭への計画・役割分担・準備			○	社公	イ		イ
9	15	文化祭に向けて	文化祭の「主張大会」に向けて学年発表会			○	社公	ウ		イ
	16	合唱コンクールに向けて	意義・目的を確認し、取り組みの充実をはかる。			○	社公	ウ		イ
	17	生き方を考える	自分のよさや尊さについて考える。 （道徳「三つのいのちについて考える」）		○	○	進路		ア	
10	18	学級行事の計画・企画	P T C活動の意義を確認し、具体的な計画を立てる。		○		その他	ウ		イ
	19	修学旅行について	修学旅行の意義と目的を確認し、今後の準備計画を確認する。		○		社公	ア		ウ
	20	修学旅行について	旅行中の日程や注意事項の確認をする。		○		社公	ア		ウ
11	21	避難訓練	災害等から身を守り、安全に行動する。				安全			エ
	22	学校生活を振り返る	行事の取り組みを反省し、学校生活に生かす。		○		社公			ア

	23	定期試験への取り組み	目標達成に向けた学習計画をたて、お互いの学習方法について交流をする。	全教科			学業		ウ	ア
12	24	生徒会役員改選	生徒会を理解し、役員の重要性を認識した上でサポート態勢をとる。				社公	ウ		イ
12	25	2学期を振り返って	2学期の反省と3学期の目標をもたせる。		○		進路			ア
	26	冬休みの過ごし方	冬休み中の学習計画を立てる。		○		進路		エ	ア
1	27	3学期の心構え	3学期の目標を明らかにする。				進路	ウ		
	28	新年の抱負	新しい年を迎えての目標の設定。		○		進路	ウ		ア
	29	学級組織作り	生徒会執行部のもとでの新たな学級組織態勢をつくる。		○		社公	イ		イ
2	30	進路選択に向けて	入学試験の概要と、その向けての取り組み計画を確認する。 高等学校等の内容と特色を調べる。奨学金制度について知る。 卒業後の教育機関など、学校制度を理解させる。			○	進路			ウ
	31	学習の意義と取り組み方	進路目標達成に向けた学習の意義や方法を考える。	全教科			進路		ウ	ア
	32	定期試験への取り組み	目標達成に向けた学習計画をたて、お互いの学習方法について交流をする。	全教科			学業		ウ	ア
3	33	卒業式に向けて	学校のリーダーとして卒業式を企画し、役割分担を決め、準備をする。				その他	イ		
	34	美化作業	感謝の気持ちを込めて、校舎・教室をきれいにする。				道徳		イ	
	35	進級にあたって	最高学年になるにあたって、1年間を反省し成果と課題を明確にする		○		進路	ア		ウ

「学級活動」年間指導計画（第3学年）				活動内容						
学年の目標 ・自分の進路希望実現という目標の実現に向けて、ともに高まろうとする集団と生徒を育成する。				3 一人一人のキャリア形成と自己実現						
				2 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全						
				1 学級や学校における生活づくりへの参画						
月	時	題材名	指導内容	教科等との関連				(1)	(2)	(3)
				各教科	道徳	総合	生活			
4	1	3年生になって	3年生になったの抱負・決意を新たにする。				進路		ア	ア
	2	学級組織づくり	学級の活動目標を明確にするとともに、組織づくりを進める。		○		社公	イ		
	3	生徒総会に向けて	学級目標を再確認し、集団と個とのつながりについて考える。		○		社公	ウ		
	4	体育祭に向けて	意義・目的を確認し、意欲付けをする。				適応	イ		
	5	進路決定の視点	進路目標にあった進路選択の視点を考える。				進路			ア
5	6	学習の意義と方法	昨年度を振り返り、学習の意義や方法について考える。				進路			ア
	7	定期試験への取組み	今までを振り返って取組みを改善する。				学業		ウ	ア
	8	班の活動	班活動を振り返り、より積極的な活動への意欲付けをする。				適応	イ		
6	9	高校入試制度について	高校の入試制度を学習し、今後の進路計画について知る。			○	進路			ウ
	10	学年行事の企画・計画	P T C活動の意義を確認し、具体的な計画を立てる。		○		その他	ウ	ア	
	11	体験入学の意義と計画	体験入学の意義を理解し、進路に対する関心を高める。			○	余暇	イ	ウ	
	12	定期試験への取組み	目標達成に向けた具体的な学習計画を立てる。				学業		ウ	ア
7	13	合唱コンクールに向けて	意義・目的を確認し、取組みの充実をはかる。			○	進路	イ		イ
	14	1学期を振り返って	1学期の反省と夏休みの過ごし方について考える。				進路	ア	アエ	
	15	文化祭に向けて	意義・目的を理解し、意欲付けをする。			○	その他	イ		イ
9	16	文化祭に向けて	学級としての充実を図る。			○	その他	ウ		
	17	進路解決に向けて	2学期の目標を考える中でこれからの学習計画を立てる。				進路	イ	ア	
	18	定期試験への取組み	目標達成に向けた具体的な学習計画を立てる。				学業		ウ	ア
10	19	性的な発達への適応	性に対する正しい知識を理解し、異性を尊重する態度を養う。	保健			保健		イウ	
	20	進路決定に向けて	進路選択の条件を再確認し、最終的な心構えについて考える。				進路	ア		ウ
	21	学級、学校生活を振り返る	文化祭で学んだことを振り返り、学校生活の取組みを見つめ直す。	国語	○		その他		ア	
	22	面接、進路の悩みや不安の解消	面接の意義や自分の悩みや不安について、その解決方法を考える。	国語			進路		ウ	ウ
11	23	避難訓練	災害等から身を守り、安全に行動する。	保体			安全			エ
	24	定期試験への取組み	目標達成に向けた具体的な学習計画を立てる。				学業		ウ	ア
	25	進路決定について	自分の将来への展望を明らかにする。				進路			イ

12	26	受検（験）に向けて	受検（験）の心構えや面接の意義について再確認する。				進路			ウ
	27	2学期を振り返って	2学期の反省と3学期の目標について考える。				進路	ア	ア	
	28	冬休みの過ごし方	冬休み中の学習計画を立てる。				進路		エ	
1	29	新学期の抱負	新しい年を迎えての目標を明らかにする。				進路	イ	ア	
	30	受検（験）に向けて	出願書類の書き方等、事務的な事項の確認をする。				進路			ウ
2	31	卒業式に向けて	3年間の締めくくりとして何をするか話し合う。		○		社公	ア		
	32	受検（験）に向けて	受検（験）に向けての心構えや面接態度・交通手段について再確認する。				進路			ウ
3	34	美化作業	感謝の気持ちを込めて、校舎・教室をきれいにする。		○		道徳	ウ		
	35	将来への抱負	将来への目標をもち、その達成に向けての決意表明をする。				進路			イ ウ